

教 科	保健体育	科 目	体育	単位数	2 単位	学 年	2 年
学習の目標							
体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。							
(1)運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。 (2)生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 (3)運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。							
評 価 規 準（評価の観点及び趣旨）							
知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
①運動の特性に応じた技術の構造や技能を高めるための効果的な練習の仕方を理解している。 ②個人の能力や課題に応じた、個人的な基礎技術を身に付けている。 ③戦術を理解し、相手に応じた作戦を立てながら競技ができる。		④個人や集団の能力を認識し、それに応じた課題を設定し、課題を解決するための適切な練習の方法を選んだり、見つけたりしようとしている。 ⑤記録向上、技能習得、集団的技能習熟について、技術や戦術を工夫し、練習や試合、記録会での自己や仲間の気持ちを他者に伝えることができる。		⑥運動のルールを順守し、互いに協力する、自己の責任を果たす、一人ひとりの違いを尊重しようとするとともに、健康・安全を確保している。 ⑦練習法や審判法、及び競技会の進め方を理解し、積極的に参加・企画・運営しようとしている。			
担当者からのメッセージ・履修上の注意点							
○集団行動を理解し、迅速な行動・集合・整列を心がけ、挨拶や礼法は正しく、元気よく行おう。 ○体育を楽しむ中から技能や体力を高めつつ、生涯にわたりスポーツに親しむ方法と能力を養おう。 ○仲間を思いやる気持ちを忘れず、協調性と助け合いの精神をもって、健康と安全を心掛けた活動をしよう。							
学期 時数	単元・学習項目	学習のねらい・評価規準		評価方法	重視する観点		
					知識 技能	思考 判断 表現	主体的学 習 態度
1 学期 （ 2 6 時間 ）	体づくり運動	○体を動かす楽しさを味わい、運動の原則を理解している。 ○自己や仲間の課題を発見し、考えを他者に伝えている。 ○互いに助け合いながら、高め合おうとしている。		受講態度 レポート	○	○	◎
	球技① ネット型、ゴール型 ベースボール型より 2 種目選択 ※異なる型を選択する	ネット型（バドミントン、バレーボール、卓球、ソフトテニス） ゴール型（サッカー、バスケットボール） ベースボール型（ソフトボール） ○ネット型：状況に応じラケット操作や安定したボール操作によって攻防できている。 ○ベースボール型：状況に応じたバット操作による攻撃と安定したボール操作による守備での攻防ができている。 ○ゴール型：状況に応じたボール操作によって空間への侵入から攻防できている。 ○自己や仲間の課題を発見し、考えを他者に伝えている。 ○フェアプレイを大切にし、互いに助け合い高め合おうとしている。		受講態度 技能テスト ゲーム	◎	○	○
	水泳 ※体育理論との隔週実施	○クロール・平泳ぎで手と足のバランスを保ち、安定したペースで長く泳ぐことができる。 ○自己や仲間の課題を発見し、考えを他者に伝えている。 ○水泳の事故防止の心得を遵守し、健康・安全に留意している。		受講態度 記録計測	◎	○	○
	体育理論 ※水泳との隔週実施	○スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解している。 ○課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝えている。 ○スポーツの特性や発展について、学習に自主的に取り組んでいる。		受講態度 レポート	○	◎	○
2 学期 （ 2 8 時間 ）	球技①	○1 学期球技①に同じ		受講態度 技能テスト ゲーム	◎	○	○
	陸上競技 （持続走） 男子：3 6 0 0 m 女子：3 2 0 0 m	○自己の体力や技能に合ったフォームとペースを理解し、ペースを維持して走ることができる。 ○自己の体力に応じた目標タイムを設定し、仲間とともに競い合い、励まし合う中で長距離走を楽しむことができる。 ○個々の課題に応じて、真剣に挑戦していくことができる。		受講態度 記録計測	○	○	◎
	球技② ※2 時間とも同一種目は不可。選択の3 つの型に関しては球技①で2 つ選択しているため自由選択	○1 学期球技①に同じ		受講態度 技能テスト ゲーム	◎	○	○
3 学期 （ 1 6 時間 ）	球技②	○2 学期球技②に同じ		受講態度 技能テスト ゲーム	◎	○	○